

2. 交通安全について

	タイトル	意見等
1	高齢者の免許について	<p>県内外問わず、高齢者の運転についてはかなり取り上げられています。踏みまみがいい、逆走など…余所事と書いていたのですが、私も目を疑う運転を自分が目にしたことにより、よりいっそう強化してほしいと思い投稿させて頂いた次第です。某銀行の狭い駐車場にて、バックミラーはおろか、目視さえもせずに車をバックさせる高齢者。ゆっくりではありましたが…すごくヒヤヒヤしました。進入禁止道路を平気で逆走する車も。はたまた近所の人は、狭い道路を人がいるにも関わらずスピード上げて走り抜ける…など。もちろん高齢者に限ったことではないですが…制限速度以下で走る車も多々。高齢者には別に講習もあるといいますが、これでよく通ったなあ…という運転があまりに多くて怖いです。最近も高齢者の方が起こした死亡事故…ありましたよね…時間と手間はとるかもしれませんが、高齢者の実技講習をどんどん取り入れていくなど、口頭だけではない講習をお願いしたいです。また、事業など特例を除き、何歳までとするなどの検討もそろそろ必要ではないでしょうか？運転をやめさせたいご家族なんかも、おられると思います。争わずに自主返納を進めやすくなるかもしれません…ぜひご検討お願いします。※なお、この件での確認等の電話連絡は不要です。投稿を掲載して頂き、ぜひ県内のワースト記録、脱却していってもらえるようお願いします。</p>
2	交通マナー	<p>以前に何度か県警本部に依頼投稿させて頂きましたが何ら動きがありません。いまま現状は変わりません。その投稿は、 1. 交差点での右左折時の指示器をだすタイミングです。右左折直前だったり右左折しながらのドライバーが多くいます。ひどい時はださない方もいます。全て道交法違反です。 2. また、車線変更時も早めに指示器をだすように道交法で定められていますが、ださない方があまりにも多くいます。 3. あと駐停車時や駐停車時からの発進時に指示器をださない。 以上、ラジオ番組内で四国放送アナウンサーも言及してましたが、後続車として非常に危険です。前述の通り違反なのですが警察は摘発も指導もしていません。基本的に県民ドライバーの意識レベルの低さなのかもしれませんが、それを指導しない県にも問題があります。上記のことは全て事故にもつながります。県民ドライバーのマナー向上として適切な指示器の使用もアピールして頂きたく思います。</p>
3	交通事故防止について	<p>人口10万人当たり交通事故死亡者数が、全国トップを継続しています。事故防止には信号機の設置、交通標識の増量が必要だと思います。徳島県の信号機数は全国44位です（隣県の香川は33位）。これは人口順位と同様ですが、道路距離は35位（香川45位）、平均交通量は37位（香川18位）という統計があります。計測年度に差異はありますが、信号機がやや少ないのは県内を走行していても誰もが分かると思います。交通マナーを良くすることは大事ですが、それだけでは事故は防げません。また徳島ナンバーの車両が徳島県外で多く事故を起こしているとのニュースもありません。つまり徳島県民の運転マナーを事故の原因にするには限界があり、数年前から県として人のせいにしていただけのように感じます。交通事故防止に努めるべきなのは徳島県でもあり、その為にも各所に信号機を設置することは大きな抑止力になると思います。信号機や交通標識があれば防げた事故は多くあるのが現実でしょう。</p>